



NHO Shibukawa Medical Center

ウイズ

— No.98 —

令和2年4月（2020年）

編集発行

独立行政法人 国立病院機構 渋川医療センター

電話 0279-23-1010

FAX 0279-23-1011

E-mail:207-ShibuKawaMC_mbx@mail.hosp.go.jp

https://shibukawa.hosp.go.jp

渋川医療センター 広報誌



蒔田新院長就任後挨拶集合写真

基本理念

北毛地域の基幹病院として地域の医療機関と連携しその役割を果たします。

基本方針

1. 患者さんの気持ちに寄り添った医療を実践します。
2. 十分な情報を提供し、共に考える医療を行います。
3. がん・呼吸器疾患・重症心身障害児（者）の専門病院として社会に貢献します。
4. 地域医療支援病院として、救急医療を含め地域の医療機関と連携し地域医療に貢献します。
5. 生命の尊さと人権を尊重し、安全な医療を提供します。
6. 教育・研究事業に積極的に取り組み、質の高い医療を常に目指します。
7. 良質な医療を継続的に確保するため、健全な経営と適正な運営に努めます。

目次

院長就任のご挨拶	1
渋川医療センタークリスマス会	2
レシピコンテスト奨励賞を受賞しました！	3
緩和ケア講演会「がん治療と緩和ケアの接点～人がひとを援助するということ～」を聴講して	4
令和元年度 渋川医療センター職員表彰式	5
新入職員を迎えて	6
地下水活用システムが完成しました	7
お知らせ 面会禁止のお願い	8

シリーズ

●患者さんにとって耳寄りな情報 「貯筋の勧め③」	9
「リハビリと栄養」	10
●外来診療担当医表	11
●セカンドオピニオン担当表	13



院長就任のご挨拶



国立病院機構渋川医療センター

院長 **蒔田 富士雄**

4月より渋川医療センター初代院長斎藤龍生先生の退官に伴い、2代目院長を拝命しました蒔田富士雄です。17年前の国立療養所西群馬病院時代に斎藤先生が院長に就任されたのと同時に、わたくしも副院長に就任しました。

以来17年間に斎藤先生の卓越したリーダーシップの下で、地域におけるがん診療、救急医療、そして国の政策医療としての結核医療、重症心身障害児（者）医療を展開し、平成22年度群馬県地域医療再生計画において行われた北毛地区の医療体制構築プロジェクトに基づく国立病院機構西群馬病院と渋川市立渋川総合病院との統合再編成により、2016年4月に渋川医療センターが開院しました。

当院の役割は、渋川医療圏は勿論、北毛地域の基幹病院として地域の医療機関との診療機能連携を図り、高度な医療の提供体制を整えて、地域の医療を支えるべく、患者さんの気持ちにより添って安全・安心な医療を提供していくことにあります。

そのために渋川市や渋川保健福祉事務所、渋川地区医師会、渋川広域消防署、渋川警察署、地元歯科医師会・薬剤師会そして群馬県などとも連携を図り、地域医療支援病院として、地域の救急医療を担うこと。地域がん診療連携拠点病院として、各種がん診断から最新の治療そして緩和医療までの診療体制の充実を図っていくこと。集中豪雨や大地震など未曾有の災害にも災害拠点病院、DMAT指定医療機関としての機能を果たせるように、毎年災害対応訓練を重ね事業継続計画（BCP）を練って、災害時に高度な医療を提供できる体制を構築すること。新型インフルエンザ、新型コロナウイルスなどの感染症対策でも県の第二種感染症指定医療機関としての役割を果たすことだと考えます。

開院から5年目を迎えわたくしの2代目院長としての役割は、更に地域医療に貢献すべく、これらのことを全職員が一丸となって取り組んでいけるように指揮を執り、5年後、10年後を見据えて人材を育成し、病院を発展させることだと考えています。そのために精一杯努力して参りたいと存じますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



渋川医療センタークリスマス会

医療福祉相談室長 山田 尚子



齋藤院長（当時）あいさつ

令和元年12月17日（火）「渋川医療センタークリスマス会2019」を開催いたしました。入院患者さん、ご家族、外来通院の患者さんなど、たくさんの方々に観覧いただきました。

はじめに、渋川看護専門学校3年生8人が、患者さん・ご家族の協力のもと病院実習を通して看護師に必要な多くのことを学ぶことができたことへの感謝の気持ちを込めて、クリスマスソングを歌ってくれました。最後の歌は、



蒔田副院長（当時）からプレゼント

2020年と未来に向けて頑張っている人への応援ソング「パプリカ」を会場のみなさんと一緒に歌い、たくさんの笑顔が会場にあふれました。そして、看護師国家試験を控えている学生さんたちへ、院長先生より、会場のみなさんと一緒に、試験合格にむけエールを送りました。

続いて、渋川医療センター職員による特別編成バンドの演奏でした。今年は、看護師・ソーシャルワーカーとともに研修医の先生が参加し、素敵なピアノの音色を披露してくれました。

最後に前橋市民オペラ合唱団のみなさんが素晴らしい歌声を聞かせてくれました。前橋市民オペラ合唱団は、群馬県にオペラを根付かせようと山田精一先生・日隈典子先生を中心に結成された



渋川看護専門学校学生によるコーラス

合唱団で、団員である渋川医療センター放射線治療科の中村勇司先生も参加してくれました。「もろびとこそりて」を会場のみなさんと一緒に歌い、会場からはアンコールもありました。



渋川医療センター職員の演奏

その後、会場で観覧いただいたみなさんへ、院長先生からのクリスマスカードをお渡しさせていただきました。

今回出演いただいたみなさまには、すべてボランティアで参加していただき、心より御礼申し上げます。また、短い時間ではありましたが、たくさんの拍手や笑顔が会場にあふれ、患者さん、ご家族、そして私たち職員も心が温まるとも楽しい素敵なクリスマス会となりました。



前橋市民オペラ合唱団





レシピコンテスト奨励賞を受賞しました！

管理栄養士 高橋 正弥

2020年1月26日国立京都国際会館で開催された、第23回日本病態栄養学会年次学術集会レシピコンテストに応募し「奨励賞」を受賞することができました！！

コンテストのテーマは「がん治療中の支援食」です。私たちは「誰でも簡単に作ることができ、栄養価も高いレシピを」という想いから「鯖缶南蛮漬け」を考案しました。

レシピのポイントは下記の3つです。

①家庭でも作りやすい超簡単レシピ

→調理時間約5分で火を使わず簡単で美味しい。

②がん治療を支える

→エネルギー、たんぱく質が豊富で炎症抑制効果が期待できるEPAやDHAが多く含まれる。

食欲が無い時にも食べやすい。

③症状に合わせてアレンジが可能

→嘔気や便秘、口内炎など症状に合わせて食材や調味料をアレンジできる。

がん治療時に生じる食に関わる問題点は多岐に渡ります。一方で食事は毎日の楽しみでもあります。今回考案したレシピは、お好みの食材や自宅で採れた食材など思い入れのある食材を使用しても美味しく作ることができます。さらにアレンジを加えても美味しくお召し上がりいただけます。

私たちの考案したレシピがより多くの方の支えとなりQOL（生活の質）の向上に貢献できましたら、幸いです。



学会長の石川祐一先生とともに

群馬 国立病院機構渋川医療センター

＜自慢のメニュー＞ 料理名:鯖缶南蛮漬け

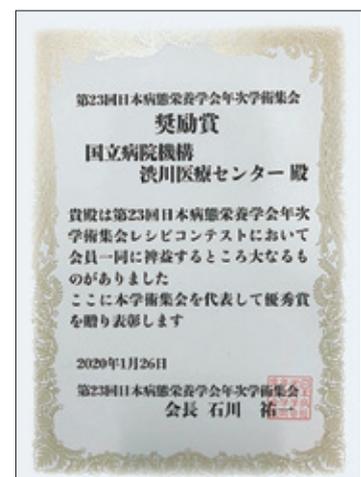
病状、高齢である、一人暮らしなど、料理に手間がかけられない患者は多い。一方で、自身や患者のため、「食事」を見直し、少しでもがん治療に効果のある食事としたい、との強い気持ちをもたれている方も多くいらっしゃり、そのような方にも紹介できる一品である。

魚の缶詰は健康番組や雑誌で取り上げられる事が多く、ポジティブな印象を持たれていることも多いためか、患者やご家族の受け入れも良く、感謝のお言葉も多く頂戴しています。ぜひ、栄養食事指導などで、本レシピをご活用いただけますと幸いです。

鯖缶	80g
玉葱	20g
ピーマン	5g
赤ピーマン	5g
舞茸	10g
オリーブオイル	5g
すし酢	20g
醤油 鷹の爪 小ねぎ	

＜作り方＞

- 1 野菜と舞茸をオリーブオイルで和えて電子レンジで1～2分加熱
- 2 さばをタッパーにならべる
- 3 2に1の野菜をのせる
- 4 調味料を合わせて3に加え、小ねぎを散らして完成





「がん治療と緩和ケアの接点 ～人がひとを援助するということ～」を聴講して

緩和ケア病棟看護師長 荒木 直美

2月12日（水）に緩和ケア講演会が開催されました。講師には、さいたま赤十字病院緩和ケアセンター 緩和ケア診療科部長 原敬先生をお招きし、1時間という短い時間でしたが、貴重なお話を聞くことができました。興味深いテーマであったため、職種を問わず大勢の職員が参加しました。

2人に1人はがんに罹患する時代であると言われ、がん治療も発展を続けています。その一方で、

緩和医療・緩和ケアの充実はいまだ十分とは言い難いと感じています。先進医療を含め、がんを克服するために辛い治療をぎりぎりまで続ける方が増えたと感じますが、治療と同じくらい症状緩和ができていないかは疑問です。がんと戦う方が苦しみを訴えるとき、そこには「わかってほしい」という思いが隠れています。その思いを聞き出し、希望を引き出すことが私たちの役割であると改めて学びました。患者さんやご家族の「わかってほしい」に応じるための援助的コミュニケーションを実践し、共感することで「わかってもらえた」という信頼と安心が生まれます。時間をかけて話を聴く事が重要なのではなく、「聴く」という態度で向き合う



さいたま赤十字病院 緩和ケアセンター
緩和ケア診療科部長 原 敬先生

ことが重要であると再認識しました。

今回、緩和ケア講演会に参加し、緩和ケア病棟の在り方を改めて考える機会を得ました。勤務するスタッフ一人ひとりが、「聴く」という態度を持って患者および家族と向き合い、「わかってもらえた」という信頼と安心を日々生むことができるよう、努力していきたいと思えます。



斎藤院長（当時）からの質問

庶務班長 **金子 浩**

令和2年3月31日（火）午後3時30分より、毎年恒例の渋川医療センター職員表彰式が行われました。受賞者は以下のとおりです。

○院内学会の部

- ・最優秀賞 高橋めぐみ 入退院センター看護師
「自宅で最期を過ごしたい～在宅医療への移行支援をした事例～」
- ・優秀賞 山中 正義 皮膚科医長
「当科でステロイドミニパルス療法を行った円形脱毛症24例のまとめ」

○医療安全に関する教育講演会の部

- ・最優秀賞 リハビリテーション科
「感染対策への取組 リハビリテーション科として」

○教育研修委員会の部

- ・院内講演会参加優秀者
【事務職・技能職・福祉職・介護職部門】 掛札 一彦 業務班長
【薬剤・放射線・検査・栄養・リハビリ】 櫻井 淳 副診療放射線技師長
【医師部門】 大谷 知弘 臨床研修医
【看護師長・看護師A】 小嵐奈津穂 6東看護師長
【看護師B（交替制勤務）】 八塩 知美 5東副看護師長

○業績評価の部

- ・最優秀賞 篠原 友理 感染管理認定看護師
- ・優秀賞 新型コロナウイルス感染患者入院対応チーム
診療部（呼吸器内科、ICD）・看護部（副看護師長）
DMATチーム、橋本 慎介 システムエンジニア、松本 大輔 診療情報管理士、
泉 孔之 診療放射線技師、小林 剛 緩和ケア科医長



新入職員を迎えて

庶務係長 吉田 勝

令和2年4月1日（水）8時30分より、新院長に就任した蒔田富士雄院長のもと辞令交付式を挙行了いたしました。今年度の辞令交付式は、入室前に体温チェックとマスク着用や手指消毒の徹底をし、会場内でも例年より前後左右のスペースを大きく取るといった感染対策を徹底した厳戒態勢の中で行われました。

厳戒態勢の中で全員マスク着用という少し異様な中ではありましたが、皆、目は真剣そのもので辞令交付を受けていました。当日は新採用者、移動者等合わせて84人が辞令を受け取り、晴れて渋川医療センター職員の仲間入りとなりました。また、蒔田新院長から「新型コロナ対策で厳しい状況ですが、誇りをもって、職員一丸となって仕事に励んでください。」との訓示をいただき、門出を迎えるにあたり決意を新たにしました。

西群馬病院と渋川総合病院が統合して渋川医療センターが開院してから早4年となりますが、職員数も徐々に増えて開院時524人だったものが614人となり、ついに600人を超えるまでになりました。大変な時期ではありますが、北毛の拠点病院として年々体制強化が進んでいるところです。今後も新たな職員と共に、地域の皆様に必要とされるよう、患者さんの気持ちに寄り添った安心・安全な医療の提供を目指してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

また最後とはなりますが、新入職員がいつまでも働きたいと思う職場であり続けられるよう頑張っていきたいと思っておりますので、職員の方はお気軽に管理課にお声かけください。



蒔田新院長からの辞令交付



蒔田新院長からの辞令交付



松本新副院長への辞令交付



地下水活用システムが完成しました

業務班長 掛札 一彦

令和元年11月より着工した井戸設備新設整備工事が完成し、地下水活用システムによる給水開始式を本年3月31日10時より執り行いました。

当日は、斎藤院長（当時）を始めとする当院幹部（副院長、事務部長、看護部長、企画課長、管理課長）の他、渋川市よりスポーツ健康部長・酒井様、同部健康管理課長・清水様にもご臨席賜り、当院斎藤院長と渋川市役所・酒井部長によりシステム起動の電源が投入され、給水を始めました。

当院の給水は、100%渋川市に頼っていましたが、災害拠点病院の要件が一部変更となり、病院の診療機能を3日程度維持するための飲料水確保が必要となったことから、一部補助金を活用し、井戸を掘って地下水を活用し対応することとしました。

井戸は地下80メートル程掘削し、RO膜（逆浸透膜）、UF膜（限外ろ過膜）を通し、水道法水質基準を満たす水を精製する地下水活用システムを整備しました。

また、災害時には地域の皆様に給水ができるような機能を持たせました。

当該工事は、群馬県や渋川市からも補助金を交付していただき、このような整備ができましたことに誌面を借りて感謝申し上げます。

今後も災害拠点病院としての役割と北毛地域における基幹病院としての機能を果たせるよう、医療の質と患者サービスの向上に努めて参りたいと思います。



面会禁止のお願い

病院感染防止のため
現在、面会は原則禁止
とさせていただきます。

— 退院などでどうしても面会が必要な場合 —

入院患者さんへご用の方は、
防災センター（面会受付）へお声かけください。

- ☑ 小学生以下のお子様の面会をご遠慮ください。
- ☑ 発熱、せき、鼻水などの症状がある方の面会をご遠慮ください。
- ☑ 現在、院内でマスクの購入はできないため、ご自身でマスクを準備し着用をお願い致します。



ご不便おかけいたしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

国立病院機構 渋川医療センター 院長

—患者さんにとって耳よりな情報—

貯筋の勧め③

前理学療法士・健康運動指導士 勝又 直
(現 宇都宮病院 運動療法主任)

春本番を向かえ、そよ風や日差しが心地よい季節となりました。寒い時期には足が遠のいたものの、散歩も日課にしてみようとする方もいるのではないのでしょうか。

寒い時期は外を歩く機会も少なかったことから、家の中で過ごす時間が増えると、筋力の衰えが進み、二階へ上がって用事をする事や、庭木のお手入れなど、自宅での活動そのものに、疲れやすさを感じるようになります。ちょっとした段差や階段でつまずくなど、「気づいたら歩いている際に脚が上がっていない」と自覚したら、それは筋力が低下して、転びやすい体に近づいている可能性があります。

つまずくことはありませんか？



今回の【貯筋の勧め③】では、脚の筋力を向上させるだけでなく、バランスの向上も得られて、つまずきを減らし、転倒しない体づくりを支援致します。

手順

1. 右足で一段上がったら右足で降りる
→10回繰り返す
2. 左足で一段上がったら左足で降りる
→10回繰り返す

左足右足10回ずつで1セット、出来る方は、5~10回程度(少しずつ)、回数を増やしましょう。

お約束

1. 一日の中で取り組む時間をご自身で決める。
2. 急に回数を増やすのではなく、1週間は同じ回数を続ける。
3. 動悸・息切れなど、「いつもと様子が違う」と感じたら、運動を止めて家族へ相談する。
(一人暮らしの方は、親戚や、かかりつけの病院等)



リハビリと栄養

栄養管理室長 須永 将広

これまで、健康づくりには、「規則正しい食事」・「バランスの良い食事」などが大切であることを紹介してきました。今号は、「リハビリテーション」に着目し、リハビリテーションと食事(栄養)について、お伝えします。

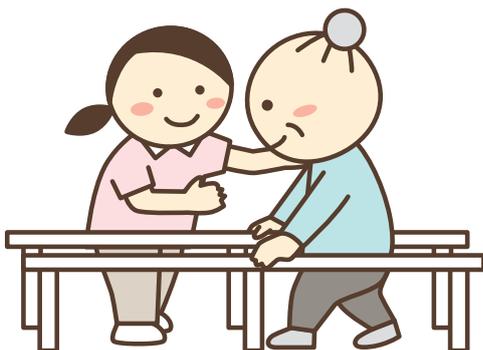
必要な栄養量は、体の活動量(筋肉への負荷量)によって変化します。このため、リハビリテーションにより、筋肉に負荷をかけると、必要な栄養量が増加します。このため、普段と変わらない食事でリハビリテーションを続けていると、いわゆる「ダイエット」となり、かえって、体重が落ちてしまい、リハビリテーションの効果が十分に得られないこともあります。特に、「やせている」・「やせ気味」の方は要注意です。

筋肉の維持・増加には、必要なたんぱく質の量と合わせて、適切なエネルギー、ビタミン・ミネラルが必要になります。特に、毎食「たんぱく質」を一定以上摂取することが、筋肉量の維持に重要であることが研究により明らかにされています。お茶漬けのみ、トーストとコーヒのみ、カップラーメンのみ、など、主食に偏り、毎食、肉・魚・卵・大豆製品・乳製品といった「たんぱく質を多く含む食品群」の食品を食べないと、筋肉は壊れ(異化)、筋肉量の減少(低下)につながります。



このため、これまでお伝えてきた「バランスの良い食事」は、筋肉量の維持のためにも重要となります。

また、リハビリテーションの前後で、エネルギーやたんぱく質を補給することも筋肉量の維持・増加に重要となります。リハビリテーション前の栄養補給は、リハビリテーションで消費されるエネルギーを食事から摂取することにより、筋肉が壊される(異化)ことを防ぐうえで重要となります。一方で、リハビリテーション後のすみやかな栄養補給は、使われた(疲労した)筋肉の再生・修復を促し回復を早めることから重要となります。具体的には、リハビリテーション(運動)の前後で、軽く(果物半分、ヨーグルト1個、牛乳1杯)食べたり、飲んだりしてもよいでしょう。



リハビリテーションは、個々により、リハビリテーションの内容も様々ですし、さらに強度(筋肉への負荷の強さ)も異なります。また、糖尿病、脂質異常症、痛風などの生活習慣病のほか、他の病気の治療を行っている場合には、病気の治療と合わせて食事・栄養を考える必要がありますので、管理栄養士へ相談いただけますと幸いです。



渋川医療センター外来診療担当医表

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
一般内科	午前	内科 Walk in (渡邊、桑子、村田、金谷)	一般外来研修 内科 Walk in (松本、斎藤、入内島、中山) (A-10)	一般外来研修 内科 Walk in (廣川、長島、木村、古谷) (A-10)	モリ カズヨ 森 一世	一般外来研修 内科 Walk in (吉井、大崎、原田、伊藤) (A-10)
呼吸器内科	午前	オオサキ タカシ 大崎 隆	オチアイ マイ 落合 麻衣	オチアイ マイ 落合 麻衣	ハラダ コウ 原田 航	クワコ トモヒト 桑子 智人
	午前	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘	ムラタ ケイスケ 村田 圭佑	ツチャ ユキコ 土屋 友規子	サクライ レイコ 櫻井 麗子(群大)	ワタナベ サトル 渡邊 サトル
	午前	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	スナガ ノリアキ 砂長 則明(群大)	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	サワダ コリ 澤田 友里	オチアイ マイ 落合 麻衣
	午前	オチアイ マイ 落合 麻衣				
	午前		トヨダ マサタカ 豊田 正昂	イトウ マサシ 伊藤 優志		イトウ マサシ 伊藤 優志
内分泌・代謝内科 内 科	午前		ヒラガ ハルナ 平賀 春菜(群大) (内分泌・代謝内科)	オオサキ アヤ 大崎 綾(群大) (内分泌・代謝内科)	カワシマ チエコ 川島 智恵子 (内 科)	ヨシノ サトシ 吉野 聡(群大) (内分泌・代謝内科)
	午後					
循環器内科	午前	ヤマギシ トシハル 山岸 敏治	サカタ キミマサ 坂田 公正(第1週) イワサキ トシヤ 岩崎 俊弥(北園)(第2、4週) マツオ ヤエ 松尾 弥枝(北園)(第3、5週)	ミキ ユウコ 三樹 祐子(心血セ) (第1、3、5週) クリハラ ジュン 栗原 淳(心血セ) (第2、4週)		ヤマギシ トシハル 山岸 敏治
	午後					
脳神経内科	午後			ヤナギサワ タカユキ 柳澤 孝之 (第1、3、5週13:30~)		
小児科 (重心のみ・予約制)	午前					
	午後			シミズ ノブソウ 清水 信三(重心) (第2、4週)		
血液内科	午前	ナカヤマ ケイタ 中山 敬太	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	マツモト モリオ 松本 守生	マツモト モリオ 松本 守生	カナヤ シュウヘイ 金谷 秀平
	午後 (予約)		オガワ ヨシユキ 小川 孔幸 (第2週)			
	午前	サイトウ アキオ 斎藤 明生	カナヤ シュウヘイ 金谷 秀平	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	イソダ アツシ 磯田 淳	サイトウ アキオ 斎藤 明生
	午前	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	サワムラ モリオ 澤村 守夫	ナカヤマ ケイタ 中山 敬太	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	オオサキ ヨウヘイ 大崎 洋平(群大)
消化器内科	午前	ナガジマ ヨシミ 中島 良実(群大)	ナガシマ タモン 長島 多間	ヤマザキ ユウイチ 山崎 勇一(群大)	ヒロカワ トモユキ 廣川 朋之	フルヤ ケンスケ 古谷 健介
	午前	キムラ ユウコウ 木村 有宏	カナヤマ ユウキ 金山 雄樹(群大)	ウエハラ ダイスケ 植原 大介(群大)	カキザキ サトル 柿崎 暁(群大)	アダチ タクヤ 安達 拓也(群大)
緩和ケア科 (予約制)	午後	コバヤシ ゴウ 小林 剛		コバヤシ ゴウ 小林 剛	コバヤシ ゴウ 小林 剛	コバヤシ ゴウ 小林 剛
精神腫瘍科 (予約制)	午後	マジマ タケヒコ 間島 竹彦	マジマ タケヒコ 間島 竹彦		マジマ タケヒコ 間島 竹彦	
放射線治療科 (予約制)	午前	ナカムラ ユウジ/マツウラ マサナ 中村 勇司/松浦 正名	ナカムラ ユウジ 中村 勇司	マツウラマサナ/クワコケイコ 松浦正名/桑子慧子	ナカムラ ユウジ 中村 勇司	ナカムラ ユウジ/クワコケイコ 中村勇司/桑子慧子
	午後		マツウラマサナ/クワコケイコ 松浦正名/桑子慧子		マツウラマサナ/クワコケイコ 松浦正名/桑子慧子	
麻酔科	午前		ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆	セキモト ケンイチ 関本 研一 (ペインクリニック外来)		ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆

外来受付時間 8時30分～11時00分 (注)担当医変更の場合もございますので、予めご了承ください。

※眼科の月曜日診察は紹介状をお持ちの方とご予約されている方のみ受診できます。

※整形外科は初再診にかかわらず、原則完全予約制です。

※原則、午後は予約診察のみとなりますが、★印の診察については受付時間は15:00までとなります。

※(予約)と記載がある場合は、予約患者さんのみの診察となります。

※再診予約の方については16:00まで再来受付機での受付が可能です。

※総合診療科につきましては医師の異動につき2020年4月1日より休診となりました。

◎予約変更について 受付時間：平日13～17時 TEL.0279-26-3010 (予約専用)
TEL.0279-23-1010 (代表)

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
外科(消化器)	午前	マキタ フジオ 蒔田 富士雄	ヨシナリ ダイスケ 吉成 大介	コバヤシ ミツノブ 小林 光伸	マキタ フジオ 蒔田 富士雄	タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文
	午後			スダガワ シンサク ★助川 晋作 (肛門科・消化器外科) (第1.3.5週 13:30~)		
	午前		タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文		タカハシ ケンゴ 高橋 研吾	
外科(呼吸器)	午前	ヤマキ エイ 八巻 英		カワシマ オサム 川島 修		カワシマ オサム 川島 修
	午前					ヤマキ エイ/タカセ ヨシアキ 八巻 英/高瀬貴章
脳神経外科	午前	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司
	午後					イベ ヨウコ 伊部 洋子(群大)
	午前		ヒラト マサブミ 平戸 政史		ヒラト マサブミ 平戸 政史	
	午後(予約)				ヒラト マサブミ 平戸 政史	
	午前			ヒラト マサブミ 平戸 政史		
	午後(予約)			ヒラト マサブミ 平戸 政史		
ニューロモジュレーション外来	午後			★ニューロモジュレーション外来 14:00~		
整形外科(予約制)	午前	キタガワ タカノリ 喜多川 孝欽	イツカ ヨウイチ 飯塚 陽一(群大)	オカムラ コウイチ 岡邨 興一(群大) (第1.3.5週)		ヨネモト ユキオ 米本 由木夫 (第2.4.5週) 【リウマチ専門外来】
	午後		イツカ ヨウイチ 飯塚 陽一(群大)	タカセ リョウタ 高瀬 亮太(群大) (第2.4週)		
	午前	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知		カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	キタガワ タカノリ 喜多川 孝欽
泌尿器科	午前	タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美	オカベ カズヒコ 岡部 和彦 (第1.3.5週)	タムラ ヨシミ 田村 芳美	セキグチ ユウイチ 関口 雄一
	午後(予約)	タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美	セキグチ ユウイチ 関口 雄一 (第2.4週)	セキグチ ユウイチ 関口 雄一	タムラ ヨシミ 田村 芳美
	午前10:00まで	セキグチ ユウイチ 関口 雄一	セキグチ ユウイチ 関口 雄一	タムラ ヨシミ 田村 芳美	セキグチ ユウイチ 関口 雄一	タムラ ヨシミ 田村 芳美
耳鼻咽喉科(9:00-14:00)	午前			オカモト アヤコ 岡本 彩子		オカモト アヤコ 岡本 彩子
皮膚科	午前	ヤマナカ マサヨシ 山中 正義	ヤマナカ マサヨシ 山中 正義	ヤマナカ マサヨシ 山中 正義	ヤマナカ マサヨシ 山中 正義	アオヤマ クミ 青山 久美
	午後(予約)	アオヤマ クミ 青山 久美	ヤマナカ マサヨシ 山中 正義	ヤマナカ マサヨシ 山中 正義	ヤマナカ マサヨシ 山中 正義	アオヤマ クミ 青山 久美
	午前	アオヤマ クミ 青山 久美	キムラ アキヒト 木村 彰仁(群大) (第2.4週)	アオヤマ クミ 青山 久美	アオヤマ クミ 青山 久美	
甲状腺科	午前	ヨコタ トオル 横田 徹	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	ヨコタ トオル 横田 徹		ヨコエ タカオ 横江 隆夫
	午後(予約)			ヨコタ トオル 横田 徹		
乳腺科	午前	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコタ トオル 横田 徹	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子		ヨコタ トオル 横田 徹
	午後(予約)		ヨコタ トオル 横田 徹			ヨコタ トオル 横田 徹
乳腺・甲状腺科	午前	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコエ タカオ 横江 隆夫		
眼科	午前	タカヤマ マユコ 高山 真祐子(群大)	タカヤマ マユコ 高山 真祐子(群大) (偶数月担当)			
	午後(予約)		ムカイ リョウ 向井 亮(群大) (奇数月担当)	ミムラ ケンスケ 三村 健介(群大)		
	午前	ムカイ リョウ 向井 亮(群大)				

セカンドオピニオン担当表 (令和2年4月1日現在)

科 別	予約時間	月	火	水	木	金
呼吸器内科 (肺腫瘍)	午後3時30分～	吉井 明弘	—	吉井 明弘	—	—
呼吸器外科	午前中	川島 修	—	—	—	—
血液内科	午後2時～	松本 守生	—	—	—	—
乳腺・甲状腺外科	午後2時30分～	横江 隆夫 (午後～)	—	横田 徹	—	—
消化器外科	午後	蒔田 富士雄	—	小林 光伸	—	—
放射線科	午後3時～	—	—	松浦 正名	中村 勇司	—
緩和ケア科	午後	小林 剛	—	—	—	小林 剛
皮膚科	午後	山中 正義	—	—	—	—
泌尿器科	午後3時30分～	—	—	—	—	田村 芳美
脳神経外科	午後	—	—	宮城島 孝昭	—	—

※対象者:原則として患者さん本人、患者さんの同意を得た家族 費用:30分毎に5,500円

※お問い合わせ先:TEL0279-23-0626 地域医療連携室(直通)

患者さんの権利

1. 最善の医療サービスを受ける権利
2. 人格・人権を尊重される権利
3. 知る権利
4. 自己決定権
5. プライバシーを保護される権利

がん相談支援センター

- がんに関するご相談は「がん相談支援センター」でお受けします。
担当:ソーシャルワーカー
電話:0279-23-1010 (代表)
(受付時間は平日8:30～17:15です)
- メールによるご相談は、下記にて終日受け付けておりますが、回答は若干の日数を要する場合がございます。
E-mail:207-ShibuKawaMC_mbx@mail.hosp.go.jp

看護の理念 患者さんの立場に立ち、心あたたかく、信頼に応える看護を提供します。

看護の基本方針

1. 患者さんの気持ちを大切に、思いやりとまごころ込めた看護を提供します。
2. 患者さんと共に考える看護の実践により患者さんが自ら意思決定が行えるよう支援します。
3. 地域の人々と連携を図ることで患者さんの生活の質の維持向上に努めます。
4. 患者さんの尊厳と権利を尊重した質の高い看護を提供します。
5. 看護の専門性を追求し、根拠に基づいた安全で安心な看護を提供します。

編集後記

第98号のウィズは、いかがだったでしょうか？蒔田新院長のもと、新体制がスタートしました、今年度もよろしくをお願いします。さて、新型コロナウイルス感染症により、ストレスを感じている方は、私を含めて多いのではないのでしょうか。例年どおりなら3月の送別会、4月の歓迎会などすべての行事が中止となる逆風の中での船出となっています。しかしながら、今が我慢のしどころだと思っています。「明けない夜はない、止まない雨はない」の言葉どおり、必ず終息時期が来るものと信じています。そのためには一人一人が当事者意識をもって「うつらない、うつさない」ために、月並みですが、いわゆる3つの密(みつ)『1.密閉空間(換気の悪い密閉空間である)、2.密集場所(多くの人が密集している)、3.密接場面(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や共同行為が行われる)』を避け、石鹸による手洗い、うがい、マスクの着用を愚直に励行していくことが最善策ではないでしょうか。一刻も早く、夜が明けますように……、そして快晴がやってくる日を信じて。(萩原 隆)



独立行政法人 国立病院機構 渋川医療センター

〒377-0280 群馬県渋川市白井383番地 TEL 0279-23-1010 (代) FAX 0279-23-1011

<https://shibukawa.hosp.go.jp>